

2023年 4月15日 第297号 発行所

全日本鉄道労働組合総連合会

東京都品川区西五反田3-2-13 03(3491)7191 FAX 03(3491)7192 e-mail jr-souren@hkg.odn.ne.jp 発行人 山口浩治 編集人 伊藤俊也

毎月15日発行 定価1部70円(組合員の購読料は組合費に含む) 本紙は再生紙を使用しています。

023JR総連春闘 単組妥結状況

単 組	賃金改善	妥結日	単 組	賃金改善	妥結日
JR北海道労組	定期昇給実施 ベアー律 1,000 円	3月17日	JR貨物労組	定期昇給実施 ベア (700 円+基本給× 0.1%)	3月17日
JR東労組	定期昇給実施 ベア所定昇給額 1/4 + 4,000 円	3月24日	鉄研労	交渉中	
JR東海労	定期昇給実施 ベア 1,000 円 (35 歳ポイント)	3月27日	システム労	定期昇給実施 ベアー律 5,000 円	3月31日
JR西労	定期昇給実施 ベアー律 3,000 円	3月29日	聚楽労組	一律 3,200 円	4月7日

4月15日現在

類 99

ベアを含む62項目の前進回答を :交渉を積み重ねてきた結果、

所定昇給額の

労使共通

の重要課題である」ことを訴え、

り団体

/4+4,000円、JR7社では最高額とな

げ加重平均11,114円を大きく下回る回答とおける春闘は、連合集計(4月3日時点)の賃上引き出すことはできていますが、JRグループに引き出すことはできていますが、JRグループに に示される低額回答は、JR他社の労使交渉に水ないのも事実です。とくにJR西日本やJR東海 くり上げてきました。 要求の満額獲得にむけて構成組織はたたかいをつ 帯・共闘」によるたたかいを構築し、 を差しました。 なっており、 こうしたなか、8単組が一糸乱 低額回答・低額相場と言わざるを得 れ ぬ J R 終 連 ·R総連春「連携・連

闘を牽引しました。

「にする会社に対し、「20年間のベアゼロ

の弊害

実なども踏まえて、統一要求・統一闘争のもと、まなども踏まえて、統一要求・統一闘争のもと、でたたかう一律の「額」要求とすることに主眼をでたたかう一律の「額」要求とすることに主眼を闘の原点に拘って、組合員の生活維持向上を求め、春闘全体を覆う流れが右傾化するなかで、春べアとはどうあるべきか、賃金とはどういうものべアとはどうあるべきか、賃金とはどういうもの 高に依拠はしない。そことは区別し、あくまでも上げムードが漂うなかで、私たちは、安易に物価それは、世の中全体が物価高やそれに見合う賃従来にない特徴点だったと言えます。 を図るべき」との発言を受け、春闘スローガンやおける代議員からの「2022春闘の総括の深度成果と教訓に踏まえ、JR総連第38回定期大会に 要求の練り上げ段階から、これまで以上に議論を 労連の仲間とともに「歩」を進めてきました。 重ね、額要求に拘り、統一要求・統一闘争を8単組・ 今次2023JR総連春闘は、 (物価上昇分・生活向上分含む)」の要求算出の根また、職場討議資料を作成し、「10,000円 「10,000円(物価上昇分・生活向上分含む)」 などを丁寧に組織的に議論展開してきたことも JR総連春闘 鉄研労は鋭意交渉を継続しています。 現時点、 主要8単組中7単 21春闘、 22春闘の は、 訴えてきました。 組合員の生活実態からすると足りない状況だ」と唆した会社に対し、「ベア10、000円要求でも ても、3月10日の第3回交渉にて、ベア実施を示 行動をおこなってきました。JR貨物労組におい をおこない、さらには本社前スタンディング抗議夏季手当3ヶ月の満額回答を求めて、再申し入れ 入れをおこない、JR西労はベア10,000円、のまやかしに対し、強く抗議の上、席上で再申し に拘りたたかいをつくり出しました。JR東海労 総連春闘として妥結していいのかなど、統一闘争 る回答ではない」と再申し入れをおこない、JR 組合要求は実現していないとして、到底納得でき 律10,000円要求からは大きく乖離している。 る5,000円を超えるベア回答」を受けるも、「一 引き出しました。JR東労組は、「 分回は

基準内賃金7,200円増額とした会社回答

から支援をいただいている」とした経営状況を理JR北海道労組は「439億円の赤字や国や道 協に波及しました。鉄研労は現在も納得できるべこうした鉄道5単組のたたかいは、着実に5連 今次2023JR総連春闘の 成果を確認できるのではないでしょうか。 現時点、 統一要求・ ての仲間に連帯するとともに、 現在も鋭意交渉を継続しているJR総連 着実に5連

去最高額の賃金改善となる3,200円の回答を使交渉をつくりました。聚楽労組は聚楽史上、過出し、さらにJRSE分会に波及させるための労 R総連春闘は、要求額との関係では大きな乖離は 引き出すまで交渉を積み重ねてきました。まさに き出すも、安易に妥結せず組織的な議論をつくり り、システム労はベア一律5,000円回答を引 ア回答ではないため再考を求めてたたかってお あるものの、内容上たたかいの「質」においては、 中間的な総括になりますが、2023 J 統一闘争による陣形のたまものです。 第39回定期大会で を確認し んのすべ

「第20回統一地方選挙・前半戦」

前半戦推薦候補者 104名中

4月9日(日)に投票がおこなわれた「第20回統一地方選挙」の前半戦では、JR総連推薦候補者104名中 91名が当選を果たしました!後半戦(4月23日)は、46名の候補者を推薦しています。 私たちと共にたたかう 仲間を、地域からつくり出しましょう!

地活化法等の一部を改正する法律案」 衆議院可決

3月22日、衆議院国土交通委員会において、地活化法等の一部を改正する法律案について審議がおこなわれました。JR総 連推薦議員懇談会所属の神津たけし議員、おおつき紅葉議員、下条みつ議員が私たちの思いを汲み、質問に立ちました(下記参照)。 地活化法等の一部を改正する法律案は3月24日、衆議院本会議で可決し、現在、参議院に送られ、審議がおこなわれています。 昨年7月、国土交通省は「ローカル線の在り方に関する提言」および「地域交通のリ・デザインに関する提言」を発表し、 貨物鉄道輸送に対しても「変化し続ける社会の要請に応える貨物鉄道輸送の実現にむけて」と題して、今後の鉄道物流の在 り方に関する検討会の中間とりまとめを発表しました。

国鉄改革から35年が経過したタイミングと、コロナ禍による赤字を契機としたタイミングの発表は、地活化法等の一部改 正を睨み、再構築協議会等によって、ローカル線の存続を含めた議論が一層加速していくことを危惧せずにはいられません。 私たちJR総連は、そうした問題意識から、仲間とともに地域社会と新たな鉄路の未来を切り拓くための政策シンポジウ ムを、5月20日に開催します。地域住民や利用者に親しまれる鉄道をめざし、働く者の立場から取り組みを推し進めていこ

国も地方公共団体も

再構

地域の合意

事だと思う。

彐

1

口

ツ

パ

で

2時間半の

範

問題というのが から考えた、

大

私

は、

Ħ

本全体

環境

うではありませんか。 支援するということである。 でよろしいか。 なくして廃線があることはない。 その結論に従って、 築協議会においてしっかり結論を得て、 おつき紅葉衆議院議員 た路線はな

動を支える観光や物法 輸送手段として、 割を担っている。 を支える公共交通機関として大きな役 たは、 流を含め、 玉 民 の日常生活のみならず、 カー また、環境にも優し 我が国の経済産業活 ンニュートラル



国土交通大臣 斉藤鉄夫 0) だけではなく、 0) 地 域

ある。 上で検討すべきで 鉄道ネットワーク 省が連携をして、 観点を踏まえた 確保という観点 の生活交通

斉藤鉄夫国土交通大臣 本も学ぶべきではないか。 じ 鉄道は、 や な 11 か、 環境に優しくなろうと。 無所属 立憲民主党 条

排

出

をやめよ

う

日

電車に変えCO2 ばすのをやめ 囲内は飛行機を飛

て、

野のカーボンニュートラル化にも家用乗用車の約8分の1である。 道の輸送量当たりのCO2排出量は、 貢献をして 境にも優しい特性を有している。 カーボンニュートラル化にも大きな 大量輸送機関とし ればならないと思 て、 旅客鉄 運 輸分 自

斉藤鉄夫国土交通大臣 これまで地域の合意なしに鉄道を廃止 合意がなけ 61 今回の法案でも、 れば行わないとの がった後、 0) は、

地

域 0)

> 思っている。道の在り方が く変わる点という 廃線というも 築協議会が立ち上 む地域における鉄 0) 改 正の 過疎化が進 0 中で大き 鉄道の だと 再構 のは

に運用したいと考えている。 物列車が現に走行している線区、 い存在だと考えている。 条みつ衆議院議員 モビリティ検討会では、 達成にも大きな役割を担って 国土交通省にお ()

いる。

神津たけし衆議院議員 3月22日 衆議院国土交通委員会

言されている。

関する新たな制度の運用にあたっては、 を図っていくことが強く期待されると提 的鉄道ネットワークとして引き続き維持 性が高い線区については、我が国の基幹 や有事において貨物列車が運行する蓋然 生法に基づく基本方針に盛り込み、 こうした考え方を地域公共交通活性化再 国土強靱化の観点からも欠かせな 大規模自然災害時の緊急輸送手段 ローカル鉄道の再構築に 特急列車や貨 て開催した地 災害時

が3年ぶりに開催! 「さようなら原発全国集会」



木公園 なら 60名を超す組合員 原発事故 た2020 型コ Ř 開催されてきましたが、 全国集会として開催され 0 総連 0 月 原 R貨物 口 21 人 発 で は、 再稼働 から12年を迎え、 H ナウイルスの感染が拡大 0) 開 全 年 参 玉 催 一春以降、 JR東労組、 労組 加者が集まりまし [集会_ 3 さ を許さない れ、 (労連)と連携 21フクシマを忘 家族が参加しま が 全国 規模を縮 *東京・ 3 年ぶ 福島第 J R 東 海 !さよう ました。 か ら 代 4 ŋ

行進では、 水の海洋放出や原発再稼働を許さな 岸田政権に対して「原発回帰を許さ たたか i 慧氏、 集会の 原発 (拶し、大江さんの思いを引き継ぎ !呼びかけ人の大江健三郎氏と、 水を海に 々に対し、 本大震災犠牲者や震災関連 ました。 その と声を上げていこうと訴えま 人々に訴 口 帰反対 澤地久枝氏、 冒 i V が報告されました。 頭、 捨てるな!」 原発再稼働 続いて呼びかけ人の 参加者全員で黙とうを えてきました。 ! 3月3日に亡くな 市民団体から、 」などと声 落合恵子氏が 反 「岸田 対 を上 ! 死した 汚染 デモ 政 東

体と連帯してたたかっていきます。 回 帰を許さず、 総連は引き続 働 題組合 田 や市 政 権 民 0

とで、 組み 20 家や ません。 この すでに、 籍 換え品 企業や って、 種 19年5月に提訴したものです。 消 訴 費者など約1 食料 を高く売り、 T P P 訟 栃木県では原種価格が3倍に高騰していることが 国内の一 種を増やすなど、 は 0) 玉 交涉差止 権 が 利 部大企業が 2 効率性のために品種を統 5 0 が 1 侵害され 0 違 8 食の安全・安心が脅かされ 進憲訴訟 年 が原告となり、 4 種 月に 憲 0 法25条に違反 を占有し、 種子法廃 種子 会が中心に 法を

止により、 利益

> 多 K

0)

ため

か

玉

を相 全国 じて

手

一の農 いる

たたかうことを表明して 報告集会を開催し、 報告されています。原告団は、 控訴審で この 不当判決を受け記者会見

と連帯 安全・安心を守るために、 いきます。 P交渉差止・違憲訴訟の R 総 連 は、 ともにたたかっ 全国の仲間のご支 引き続き 食 7 Τ

9

援 ご協力をお願い 不当判決 します。



金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで

各種共済制度をご利用いただけます。

東京地 0 e V 裁 気は3月 て、 原告 24 0) H 訴えを棄却する不当判決を言 種 一子法廃止等に関する違 憲 渡 確 認訴 しま

廃

止

したこ

「5連協沖縄平和研修」 開催!



を訪 また 全滅など)に 間 その % ま IJ 起きた沖縄国際大学へ で 沖 が n あ 事 基地を視察し、 れ 墜 後、 戦 た、 縄 故 る 落をはじ 戦 死 0) 住 H で多く 宅密集地に 問題をなど不平等条 宜野湾市 嘉 米 ついて学んできま 集落 地 数 位協 0 め、 0 0) 歴 の嘉数 2 0 0 33 住 定の 史 相 %が 広 民 **、**の米軍 住 びが巻き 次 がる普 間 ぐず事 民 4 高 題 家 \mathcal{O} 台

しました。 連 沖 は 縄平 4 月 和 1 研 H 修 3 を H 開 32 軍 司

連

協

R

総

主主 な生 れました。 反 るにも ら見た問 基 浦 訪 本全体の 5 対 一義の 島事 H 視 0) 物が暮らす大浦湾 地 n 沖縄だけの 目 建 お の民意が示され 根幹にかかわ 続けていることは、 か 設 は、 務 れ 話 『題など、 かわらず、 問 の問題と現 局 1) まで新基 L 次長 題 基 辺 いただきました。 野 であると訴えら 地 問題では 以より、 古 反 様々な視点 0 対 地 る問題 状 日 0) テント 協 続け 建 環境 本政 辺 議 野古 設 多 会 民 府 Ź 13 面 様 目 軍

を確 る必 く感じ が 0) や教訓を後 にできることを考えて、 かっ け は、 参 職 平 述 重 n 諸 一要が た多く 問題に 要性 ば、 場 和 5 して 0) た んだことを、 研 仲 れ ある を 修 研 ました。 間に伝えて でを通じ 感じた」 世に伝えてい の学びを得た。 生 結びつい 歴史では 修は終了しました。 沖縄平 知ることができな 「戦争の 7 など 最後に、 なく、 自 和 7 感じ (V 分 研 e V 残 行 修 ると強 0) 0 くこと たこ 、酷さ 自分 言葉 動 が 現 在

学徒 どのような状況や思いだっ 残された兵士、 時 ラ 跡 0) 0) や住民、 ため H 追体験してきました。 ガ を中心に 住民が巻き込まれ 目 看護にあたっ マ 令 は、 0) では実際に 時間稼ぎとし 部 また負傷し壕に i 壕 跡 めぐり、 首 荲 城 か 一人ひとり から、 たひ の下に 、壕に入り、 糸数 た南 8 て、 本 あ 部

れ、 の当たりにしてきまし H 加者からは、 が使う壕との設備 、住民 目は、 が避難してい 旧海軍司 過 去 令部! 0 た壕と、 0 違 戦 壕を

隊

あなたと家族に安心届けます。保険はおまかせください。



国イオン銀行 駅 ゆうちょ銀行

各種のお問い合わせは、 パソコン・スマホ、から 可能ですので、ご利用を お待ちしております。

JR総連・各単組賛助団体

㈱鉄道ファミリ



《取扱商品》

- 自動車保険・火災保険 サークル保険
- がん保険・医療保険・介護保険 給与サポート保険
- JR積立年金
- すみっこ商店・伊東さつき会館

〒141-0031

東京都品川区西五反田3-2-13 目黒さつきビル TEL 03-3490-3862 FAX 03-3491-7198